会議録

ム成め	
会議の名称	平成22年度第1回西東京市文化芸術振興推進委員会
開催日時	平成22年8月3日(火曜日) 午後2時00分から午後4時00分まで
開催場所	西東京市役所保谷庁舎1階 会議室
出席者	委員:赤澤委員長、中平副委員長、石原委員、川原委員、清水委員、鈴木委員、高澤委員、谷関委員、西田委員、古谷委員事務局:宮寺生活文化スポーツ部長、三石文化振興課長、林文化振興課文化振興係長、渡部文化振興課文化振興係主事、春日文化振興課文化振興係主事支援業者:室井、増原(記録) (パシフィックコンサルタンツ株式会社)
議題	1. 部長あいさつ 2. 依頼状交付 3. 市職員および支援委託事業者紹介、委員自己紹介 4. 西東京市文化芸術振興推進委員会の運営について 5. 委員長・副委員長の選出について 6. これまでの条例施行の流れについて 7. (仮称) 西東京市文化芸術振興計画の今後の流れ 8. 平成22年度の検討事項およびスケジュール(案)について 9. 市民意向調査について 10. 今後の会議日程について 11. その他
会議資料の 名称	1. 西東京市文化芸術振興推進委員会設置要綱 2. 西東京市文化芸術振興推進委員会名簿 3. 西東京市市民参加条例 3-1. 市民参加条例関連資料(解説より一部抜粋) 4. 西東京市文化芸術振興推進委員会傍聴要領 5. 西東京市文化芸術振興条例制定経緯 6. 西東京市の文化芸術振興条例 8. 西東京市文化芸術振興条例 8. 西東京市の文化芸術に関する現況(概要) 9. (仮称)西東京市文化芸術振興計画の流れについて 10. 平成22年度の検討事項およびスケジュール(案) 11. 西東京市民の文化芸術における意向調査 調査概要
記録方法	□全文記録 □発言者の発言内容ごとの要点記録 ■会議内容の要点記録
会議内容	

(開会)

議題1 部長あいさつ (部長あいさつ)

議題2 依頼状交付

(部長から各委員へ依頼状の交付)

議題3 市職員および支援委託事業者紹介、委員自己紹介 (市職員および支援委託事業者紹介) (各委員からの自己紹介)

議題4 西東京市文化芸術振興推進委員会の運営について (事務局から資料1~4に基づき説明)

1 会議の傍聴について

西東京市市民参加条例に基づき、会議については公開することが承認された。

2 会議録について

会議録は会議内容の要点記録とする。事務局で作成し、各委員の確認後は情報公開コーナーおよび市ホームページで公開することが承認された。

議題5 委員長・副委員長の選出について

委員長について

赤澤委員が選出され、承認された。

副委員長について

中平委員が選出され、承認された。

議題6 これまでの条例施行の流れについて

(事務局から資料5~8に基づき説明)

平成17年に実施した条例策定のための懇談会より提言書を受け、その検討を経て平成 22年に西東京市文化芸術振興条例が施行された。

本委員会はこの条例の推進機関に該当する付属機関であり、西東京市の文化芸術を総合的に振興するための計画を策定するための提言をするものである。

議題7 (仮称) 西東京市文化芸術振興計画の今後の流れ

(事務局から資料9に基づき説明)

計画の策定は22・23年度の2ヵ年を予定しており、今年度の会議は6回を予定している。今後は市民意向把握、市の現状調査を行い、結果を反映した計画の素案について検討する予定である。

また、計画策定のほかに条例普及および啓発を兼ねたイベントの実施を予定している。(場所:西東京市民会館 日にち:平成23年2月27日(日曜日))

議題8 平成22年度の検討事項およびスケジュール (案) について

(事務局から資料10に基づき説明)

第2回会議では、市民意向の把握内容(活動団体ヒアリング、ワークショップなど) や市の現状調査について討議し、計画の骨子について検討するため、9月初旬を予定し ている。

第3回会議では、それら意向の結果を受けて計画の体系について検討するため、11月 中旬以降を予定している。

イベント内容は、第2回会議と第3回会議で検討する予定である。

議題9 市民意向調査について

(事務局から資料11に基づき説明)

○事務局:

意向調査について集計結果を第3回会議で検討するためには、対象市民への発送を遅くとも9月初旬にしたいと考えているので、今回の会議で内容についてご意見をいただきたいと思う。

(各委員より意見あり)

- ・アンケートの対象者を無作為に抽出するということであれば、文化や芸術に関心がある人や関心がない人など様々なので、双方に分かりやすい問になるように表現を工夫して欲しい。
- ・西東京市は都心へのアクセスが良いので、市内の文化活動に参加したのか、市外の文化活動に参加したのかという違いを尋ねることも重要なポイントなので、この点も設問に入れて欲しい。また、文化という言葉に対してのイメージを尋ねるのはとてもおもしるい発想だと思う。できれば、「文化」だけでなく、「芸術」という言葉に対するイメージも尋ねてもらえると、より広い意見が得られると思う。
- ・アンケートの対象を個人だけでなく、団体にも広げてはどうか。
- ・イメージは各個人が自由にもつもので無限にあり、各ジャンルに絞るのは難しいと思われるが、選択肢には広がりを持たせたほうがよい。
- ・設問20:市の文化的な環境の満足度」と「設問21:市の文化的な環境の重要度」が重要だと考えている。「市の文化的な環境に対しての満足度・重要度」という表現は曖昧なので、「環境」について細かく既定した方が問題点が出ると思う。
- ・文化芸術のジャンルについて、「文化芸術振興基本法」に則っているように感じた。 国が法律を制定する際には、一方に偏らず、あらゆる文化を網羅できるように考えられていた。今回のアンケートで、文化に対するイメージを尋ねる際には、回答者が一番関心があり、重視している文化がどういうものなのかを問うという理解になると思われる。

○事務局:

今後団体ヒアリングを行う予定である。また、選択肢には配慮する。

○委員長:

このアンケート結果が、色々な施策につながることになるので、その他意見のある委員は、今週末までに事務局に意見を述べ、その後は事務局に任せるという方法でどう

か。

○事務局:

配布資料以外にも詳細なアンケート(案)を配布するので、選択肢の内容などについてもご意見をいただきたい。

(委員各位より承認された。)

議題10 今後の会議日程について

・第2回は9月8日(水曜日)午後6時からに決定した。

議題11 その他

(特になし)